



第4章 目指すべき将来像と基本目標

1 自転車活用推進計画の目指すべき将来像

足立区基本構想において、足立区に暮らす人々が「このまちで暮らせてよかった」と心から思い、真の豊かさを実感することができるように、以下の通り目標とする足立区の将来像（以下、「区の将来像」という。）を掲げています。

区の将来像

協創力でつくる 活力にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立

区の将来像を実現するためには、各分野別計画における個々の取組みの一つ一つの成果を上げていくとともに、横断的に連携し相乗効果を生むことが重要です。また、自転車活用を促進することで、将来にわたり持続可能なまちを創り上げていく一つの要素とするために、本計画における取組みが区の将来像の実現を支える基盤となることが求められます。

そこで、上位計画である基本構想や関連する計画等を踏まえ、関連計画等との相互連携を図りつつ、SDGsやエリアデザインの進捗による宅地・マンション開発、今後想定されるインバウンドの需要など様々な視点を考慮し本計画が目指すべき将来像を以下の通りとします。

足立区自転車活用推進計画が目指すべき将来像

自転車^{つな}が^{まち}繋ぐ安全、安心、快適な都市・あだち
～持続可能なまちづくりを目指して～

自転車は区民にとって身近で利用しやすい乗り物であり、自転車分担率を全国や他区と比較しても足立区の割合は高く、区内では自転車が主な交通手段となっています。今後は自転車ネットワーク路線を整備し、交通事故防止に向けた啓発や自転車利活用を促進することにより、区民の安全、安心、快適な自転車利用環境を確保していきます。

以下に、本計画におけるSDGsの関連する主な目標を示します。





2 3つの基本目標

上記で掲げた将来像達成に向けた基本目標を以下の通りとします。

基本目標 1



【都市環境】

快適に自転車が利用できる 都市環境の整備

自転車ネットワークの構築や放置自転車対策、自転車駐車場の整備、自動車秩序の確立の推進により、自転車、歩行者が安全で快適に通行できる環境づくりを目指します。

基本目標 2



【安全・安心】

誰もが安全・安心に自転車を 利用する意識の醸成

交通安全教育や広報啓発活動の推進、不法投棄や盗難防止対策、自転車保険加入等により、区民一人一人が正しい自転車利用を心がけるよう、意識向上を目指します。

基本目標 3



【自転車利活用】

多様な自転車活用の推進 による地域活性化

自転車利用の手軽さを活かし、日常的な自転車利用に加え、来街者へのシェアサイクル活用をPRし、区内の名所や観光スポットの回遊促進などを通じ、区内の経済活性化や観光振興にも寄与し、賑わいのあるまちづくりを目指します。



3 基本目標の指標

本計画の推進に向けて、施策の進捗状況や効果を的確に把握していくため、3つの基本目標毎に評価指標を以下のとおり設定します。設定した評価指標については、中間年に必要に応じて見直しを行います。

基本目標	計画指標	現状値	中間目標値 (R10)	最終目標値 (R15)	備考
都市環境	自転車通行空間整備延長 (自転車道・自転車専用通行帯・車道混在)	2.8 k m	15.6 k m	28.7 k m	区道部分(累計)
	自転車放置率	0.5% (R4 年度)	0.5% 以下	0.5% 以下	駅前放置自転車等の現況と対策
安全・安心	自転車関与事故件数	980 件 (R4 年度)	800 件	600 件	警視庁資料
	自転車利用者の交通ルール、走行マナーが良いと感じる区民割合(計画期間5年平均)	33% (R4 年度)	35%	40%	世論調査 (第11次足立区交通安全計画)
自転車利活用	シェアサイクルの利用者数	11,221 人	20,000 人	30,000 人	毎年5月の実績
	交通手段としての区内自転車分担率※	22.9%	24%	25%	東京都市圏パーソントリップ調査

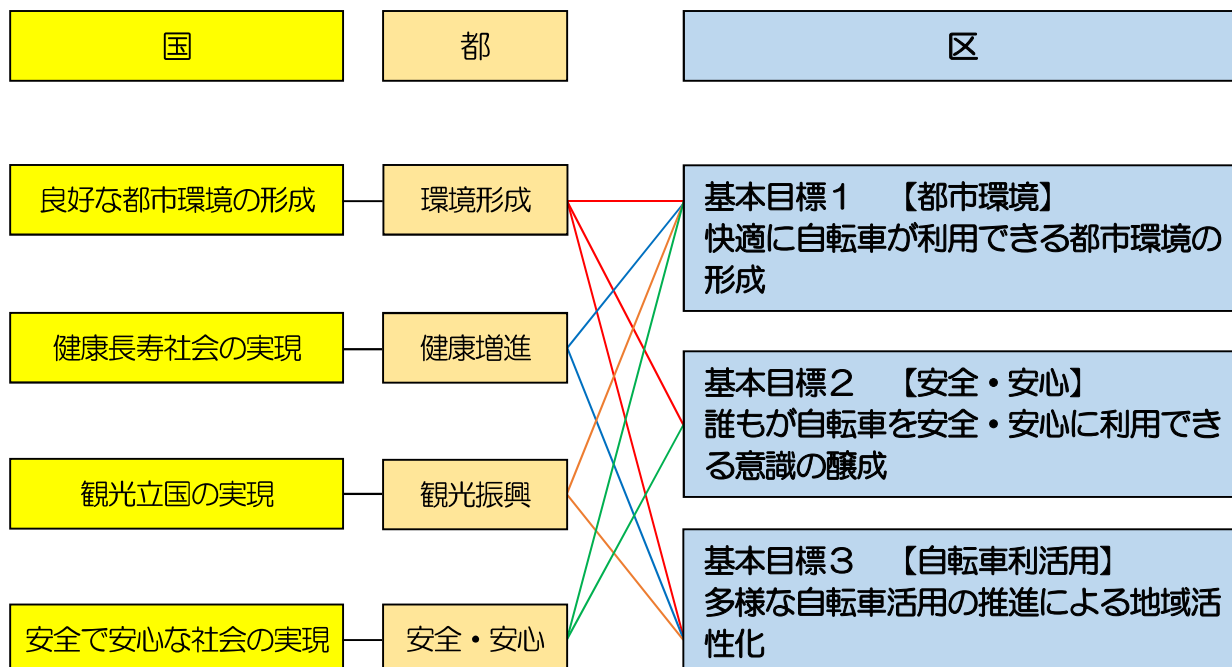
※全交通手段のトリップ数(地点からある地点へと移動する単位)に占める、自転車のトリップ数の割合



4 国・都の計画との関連性

国や都が定める自転車活用推進計画と本計画との関連を以下に示します。

本計画では、目指すべき将来像の実現に向けて基本目標ごとに施策を構成します。





【コラム】

命を救われました

自転車ヘルメットに

命を守るためにヘルメットの着用を。

都内では、自転車事故で死亡した人の約7割が頭部に致命傷を負っています。

※実際の事故で破損したヘルメット

事故概要

令和5年7月、足立区内で横断歩道を横断中に乗用車に衝突された。ボンネットに乗り上げる形でフロントガラスにぶつかったあと、道路に倒れ、体と頭が地面にたたきつけられた。

当事者のコメント

日頃から自転車のヘルメットを着用していました。足の骨折など大ケガを負いましたが、ヘルメットのおかげで、命を救われました。ヘルメットは本当に大切です。皆さんもご自身が着用するだけでなく、ご家族やお知り合いにもぜひ勧めていただければと思います。

